

R.6 架け橋期のカリキュラム（小学校）

めざす子供像の実現に向けた共通して取り組みたい指導

春野東小学校区 めざす子供像

「主体的にチャレンジし、学びを将来につなぐことができる子ども」～学びの芽生え・学力向上に向けて～

A)チャレンジ精神

B)自尊・他尊

C)コミュニケーション力

D)郷土愛

学びのプロセスで大切にしたい経験

学校生活に慣れる

直接的に働きかける

活動や体験する

試行錯誤する

学校生活を楽しむ

期待感をもつ

幼児期の経験を生かす

安心・安全に過ごす

自己発揮する

見通しをもって活動する

♡「どうしてた？」

♡「どうしたい？」

思いや願いをもつ

♡出合わせ方を工夫する
経験をつなぐ

自分の成長に気付き
新しい目標に向かう

♡「どうなりたい？」

振り返る

生活上必要な習慣や技能を習得する

意欲・自信をもつ
♡「どうだった？」

見つける・比べる・例える
試す・見通す・工夫する

学びに向かう主体的な姿

探究する

課題発見・課題解決

行為する・表現する

相手意識をもって活動する・伝える

繰り返し挑戦する・協働する
ルールや方法を工夫する

♡「どうしたらいい？」

感じる・考える

友達の思いを受け止める
表現方法を工夫する

広がる・深まる

気付きの質が高まる

- ①健康な心と体
- ②自立心
- ③協同性
- ④道徳性・規範意識の芽生え
- ⑤社会生活との関わり
- ⑥思考力の芽生え
- ⑦自然との関わり・生命尊重
- ⑧数量や図形、標識や文字への関心・感覚
- ⑨言葉による伝え合い
- ⑩豊かな感性と表現

小

学

校

めざす子供
の姿

- ・幼児期の経験を生かしながら学習や生活に取り組んでいる。
- ・学校での生活は、様々な人や施設と関わっていることが分かり、楽しく安心して過ごそうとしている。
- ・友達や先生と一緒に挑戦しようとしている。

事例15・6

- がっこうせいかつ
すたあと
- きれいにさいてね
(生活・国語・算数・図画工作)
- がっこうたんけん
(生活・国語・算数・図画工作・特別活動・道徳)

スタートカリキュラム

- 国語・算数・生活・音楽・体育・図工・道徳・特別活動
- さあはじめよう
ひとつつながることは
よろしくね
- かきたいものなあに
ちよきちよきかざり
(図画工作)
- ほんがにくさん(国語)

- ・不思議に感じたことについて見通しをもって調べたり、自分の考えを友達に伝えたりしている。
- ・地域の自然に触れることで四季の変化や季節の特徴を確かめながら、身近な自然を楽しんでいる。

事例7

- なつがやってきた
(生活・国語・算数・図画工作・体育)

- こんなことしたよ(みんなにはなそう)
みんなにはなそう(国語)
- あわせていくつふえるといくつ
のこりはいくつがはいはいくつ(算数)
- いきものランド
水あそび(体育)
- べったんころころ
(図画工作)

- ・互いの話に関心を持ち、相手の思いや考えを受けて話したり、聞いた
りしている。
- ・学習や生活の中で、自己の課題を見付け、解決のために活動を工夫し
たり、他者に伝えたりしている。
- ・身近な自然を観察したり、地域の行事に関わったりするなどの活動を通
して、そのすばらしさに気付き、親しみをもって関わろうとしている。

事例8

- いきものとなかよし
(生活・国語・算数・道徳)
- たのしいあきいっぱい
(生活・国語・算数・図画工作・音楽・道徳)

- 鉄棒遊び・かけっこ・リレーあそび等(体育)
- はなしたいなききたいな
(国語)
- ほんはともだち
はっけんしたよ(国語)
- かざってなにいれよう
はこでつくったよ(図画工作)
- わかりやすくせりりしよう
10よりおおきいかす(算数)
- どちらがおおい(算数)
- いいおとみつけて(音楽)
- かたあそび(算数)
- どんなあいさつをしますか(道徳)
- わたしがおねえさんよ(道徳)

事例16・9

- ・自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、自分の成長に気付いている。
- ・支えてくれている人々に感謝の気持ちを持ち、自分の成長への期待をも
って意欲的に生活しようとしている。
- ・クラスや学校の一員としての存在や役割に喜びを感じている。

- ふゆをたのしもう
(生活・国語・体育)
- もうすぐ2年生
(生活・国語・音楽)

- 小学校のことを紹介しよう
1年かんをふりかえろう(国語)
- みんなで合せて(音楽)
- いろんなうごきのうんどうあそび(体育)

指導上の
配慮事項

先生の
関わり

- ・「やってみたい」「しりたい」「できるようにになりたい」と思えるような学習対象との出合わせ方、思いや願いを大切にできるような学習展開を工夫する。(通年)
- ・園での経験を引き出す投げかけをし、子供と一緒に活動の流れを考える。(通年)
- ・やってみたいこと、聞いてみたいことなどを引き出し、興味・関心を高めて、学校たんけんを中心に学習活動を展開する。
- ・学校生活の流れやきまり、学習の流れやルールを確認しつつ、園での経験が生かせるように一緒に考え、進める。
- ・発言やつぶやき、絵などを活用して、思考の流れやめあての達成に向けた考えを支援できる板書をする。(通年)

環境
作り

- ・教職員に学習のねらいや活動内容を周知し、1年生が親しみ・興味・関心をもてるような関わり協力依頼を依頼する。
- ・園での生活や経験を聞き取り、始業前にも自由に使える道具やくつろげるスペース、各教科に関連する教材等を準備する。(通年)
- ・自分でできた気持ちが高まるように学校探検や当番活動などの場面で視覚支援を取り入れる。
- ・年度末に自らの成長に気付くことができるように、学習の足跡をポートフォリオや写真等で残しておく。(通年)

連
携

地
域

- ・めざす子供の姿と共にスタカリ期の学校生活や授業について大切にしていることを、通信や保護者説明会等で伝える。

等
行
事

子
供

- 入学式
- 交流会
- 交流会
- 一日入学

先生

- 参観日
- 引継ぎ連絡会
- 交流会の打ち合わせ
- 園内研修・校内研修への参加(年間を通して)
- 交流会の振り返り
- 引継ぎ会